

令和4年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 令和3年度

大綱 1 人権・市民自治

政策 2 市民自治によるまちづくり

施策 1 情報共有の推進

施策 2 市民参画・協働の推進

施策 3 コミュニティ活動への支援

提出日 令和4年7月29日

提出取りまとめ 市民部

# 第4次総合計画 施策の評価シート

大綱1 人権・市民自治

政策2 市民自治によるまちづくり

評価対象年度 令和3年度

## <取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
1-2-1 情報共有の推進	市政に関する情報を市民と行政とで共有するため、市のホームページや「市報すいた」などにより、市民にとってわかりやすい情報提供を行います。また、情報公開制度を円滑に運用し、市民の知る権利を保障するとともに、適正な個人情報保護の徹底を図ります。
1 議会事業 2 広報事業 3 情報公開事業 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報事業については、市民に必要な情報を市報、市ホームページ、SNS、広報番組などにより、それぞれの媒体の特性を活かした情報提供に努めました。吹田市LINE公式アカウントにおいて、「受信設定機能（セグメント配信機能）」を導入し、配信内容の拡充を行ったことで、登録者数が増加しました。また、誰にとっても見やすく使いやすいホームページとするため、令和4年10月のホームページ管理システムの更新及びサイトリニューアルに向けて作業を進めています。</li> <li>・ 情報公開事業については、公文書の公開請求を受け、個人情報の適正な取扱いに留意し、各担当室課と調整を図り、保有する公文書の速やかな公開に努めました。また、市政に関する刊行物や各種行政資料・図書を市民の閲覧に供するなどにより、情報提供に努めました。</li> <li>・ 議会事業については、スマートフォン等の携帯端末での利用にも対応した本会議放映及び会議録検索システムを提供するとともに、「市報すいた」と合冊で「市議会だより」を年6回発行するなど、市民が議会情報に触れる機会を提供し、市政への関心が高まるように努めました。</li> </ul>
1-2-2 市民参画・協働の推進	市民参画を進めるため、審議会などへの市民委員の参画の促進や広聴・相談体制の強化を図ります。また、さまざまな団体などとの協働の取組を進めるとともに、市民公益活動への支援を行います。
1 広聴事業 2 地域自治推進事業 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広聴事業については、市民等からの意見・要望や問合せ等の対応や弁護士等の専門家による相談を実施し、市民に寄り添った親切・丁寧な対応に努めました。</li> <li>・ 地域自治推進事業については、NPO団体等への支援や、地縁団体への支援を実施しました。施策指標2の「市民公益活動センター（ラコルタ）の年間利用者数」が目標を大きく下回ったのは、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑みた施設の閉館、市民公益活動の自粛等によるものです。感染拡大以前は6万人程度で推移しており、アウトリーチやオンラインの利用なども含め利用者増に努めています。また、コロナ禍における意見提出機会の確保のため、パブリックコメントについての情報発信・収集方法の工夫、意見募集期間の拡大等を周知しました。</li> </ul>
1-2-3 コミュニティ活動への支援	コミュニティの活性化を図るため、自治会や市民団体などの活動への支援を行います。また、地域の実情に合わせた活動の場づくりに取り組みます。
1 コミュニティ活動支援事業 2 コミュニティ施設事業 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティ施設事業については、市民がコミュニティ活動を行う場として、市民センターやコミュニティセンター等、20施設の運営を行うとともに、当該施設の指定管理者による自主事業への支援を行いました。施策指標2「コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数」については、令和3年度（2021年度）は新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑みた閉館等によるものです。感染拡大以前は4万件程度で推移しており、基本的な感染症対策として利用人数の制限を行いながら、地域の行事への協力や自主事業の再開などを含め、施設の利用効率を向上させ、計画最終年度の目標達成に向けた取組を強化していることから、進捗状況については「B」としました。</li> <li>・ コミュニティ活動支援事業については、コロナ禍で実施可能な活動支援を模索しながら進めました。具体的な取組として、自治会活動に役立つSNS入門講座を開催し、自治会におけるICTの活用支援を行いました。施策指標1「自治会加入率」については、低下していることから進捗状況は「C」としました。自治会加入率を向上させるためには、市民が自治会活動に接する機会を増やし、加入しやすい環境作りが必要です。そのため、自治会加入促進チラシを転入者への配布だけでなく子育て支援施設や大型商業施設にも配架することとしています。引き続き、市のホームページを活用した情報発信の強化や、オンラインによる加入手続の周知を進めていきます。</li> </ul>
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	

# 第4次総合計画 施策の評価シート

大綱1 人権・市民自治

政策2 市民自治によるまちづくり

評価対象年度 令和3年度

## < 施策指標等の推移 >

1-2-1 情報共有の推進											
施策指標1		市のホームページの閲覧者数（月平均）（単位：万人）									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	14.5	16.9	23.5	35.0	47.2						
進捗状況		A	A	A	S						
施策指標2		-									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗状況											
1-2-2 市民参画・協働の推進											
施策指標1		市民委員の公募を行っている審議会などの割合（公募できないものを除く）（単位：％）									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	80.4	82	100	97.0	97.3						
進捗状況		A	A	A	A						
施策指標2		市民公益活動センター（ラコルタ）の年間利用者数（単位：万人）									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	6.4	6.3	5.9	2.0	2.8						
進捗状況		B	B	B	B						
1-2-3 コミュニティ活動への支援											
施策指標1		自治会加入率（単位：％）									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	51.0	50.1	48.6	48.4	46.0						
進捗状況		C	C	C	C						
施策指標2		コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数（単位：万件）									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	4.5	4.4	4.1	2.0	2.6						
進捗状況		B	B	B	B						
施策指標1		-									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗状況											
施策指標2		-									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	-										
進捗状況											

目標 (令和10年度)	めざすまちの姿
20万人	市民自治の確立に向けて、市民と行政とがそれぞれの役割を担うとともに、市民自らが地域課題の解決に向けて行動するまち
-	
100%	
7万人	
60%	
4.8万件	
-	
-	
-	
-	